

# 北九州学術研究都市

Kitakyushu Science and Research Park

## 2023-2024



公益財団法人 **北九州産業学術推進機構** フェイス **〈FAIS〉**

## 北九州学術研究都市とは

北九州学術研究都市は「アジアに開かれた学術研究拠点」と「新たな産業の創出・技術の高度化」を目指し、理工系の国・公・私立大学や研究機関が同一のキャンパスに集積するという独自の試みとして、平成13年4月にオープンしました。

現在、進出した大学が北九州学術研究都市の理念を共有して、先端的な科学技術、特に「環境技術」と「情報技術」を中心に活発な教育研究活動を展開しています。

## 北九州学術研究都市が目指すもの

### 大学等の『知』を活用した 地域の産業・学術の振興

- ・アジアに開かれた学術研究拠点
- ・新たな産業の創出・技術の高度化

新たな技術と  
豊かな生活を創り出す  
**アジアの  
先端産業都市  
の実現**

## 北九州学術研究都市整備事業

### ●整備の基本方針

北九州学術研究都市の開発は、周辺の自然環境や都市環境を活かしながら、先端科学技術に関する教育・研究機関の集積と良好な住宅街の供給を同時に行う『複合的な街づくり』として進めています。

●開発地域／若松区西部・八幡西区北西部

●開発総面積／約335ha

●計画人口／12,000人

### ●整備スケジュール

第1期事業(約121ha) 平成7年度～18年度

事業主体:(独)都市再生機構

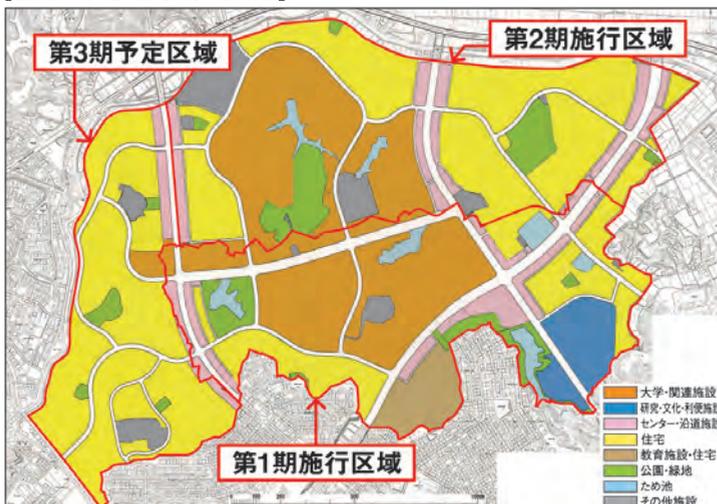
第2期事業(約136ha) 平成14年度～30年度

事業主体:北九州市

第3期事業(約68ha) 未定

河川事業(約10ha)

### 【土地利用計画(案)概略図】



### 北九州学術研究都市の昼間人口

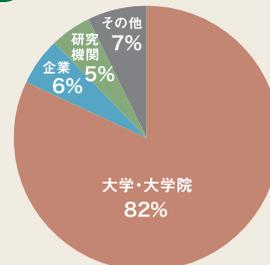
(第1期施行区域 大学・関連施設ゾーン)

約3,500名 (令和5年5月1日現在)

学生 2,409名 (うち留学生784名)

教員 ※専任教員のみ 168名 (うち企業出身者26名)

研究員 169名 (うち外国人研究員65名)



# 北九州学術研究都市の特色

## 理工系の大学・研究機関、研究開発型企業等を同一のキャンパスに集積

- 国・公・私立大学(1学部4大学院)  
北九州市立大学国際環境工学部・大学院国際環境工学研究科  
九州工業大学大学院生命体工学研究科  
早稲田大学大学院情報生産システム研究科  
福岡大学大学院工学研究科
  - 研究機関(14機関)
  - 研究開発型企业等(46社)
- (令和5年5月1日現在)

## 進出大学の教育・研究理念の共通化

- 先端的な科学技術分野での教育・研究の展開
- 産学連携の促進
- 起業家精神の育成
- アジアの学術研究拠点の形成

## キャンパスの一体的な運営、施設の共同利用

- 学研都市進出大学の代表者で構成する「キャンパス運営委員会」による共同事業の企画・立案
- 図書室、情報処理施設、利便施設の共同利用

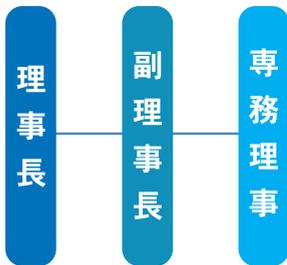
## 研究者・教員・学生相互の交流と連携

- 進出大学による共同研究、教員等の交流
- 単位互換の実施
- 進出大学による連携大学院の運営  
カーポA | 連携大学院

# 北九州学術研究都市の管理・運営

# 公益財団法人 北九州産業学術推進機構(FAIS) フェイス

### FAIS組織図



Kitakyushu Foundation  
for the Advancement  
of Industry, Science and Technology

- 理事長 / 松永 守央
- 役員等構成 / 【学 界】学研都市参画大学副学長  
市内理工系大学長等  
【産業界】商工会議所等経済団体  
【行 政】北九州市、福岡県

### 事務局 総務部 (学術情報センター)

北九州学術研究都市内にある共同利用施設の管理・運営を行うとともに、進出大学間の連携・交流を促進し、学研都市の一体的な運営を行っています。

### グリーンイノベーション推進本部

#### 産学連携センター

##### 産学連携部

北九州学術研究都市を中心とする、産学連携ネットワークの形成や新規プロジェクトの創出・運営、新規事業化の展開の促進によって、地域企業の活性化や新産業創出を進めています。

##### 事業推進部

中小企業等の研究開発の取り組みに対し「Go-Tech事業」など国の研究開発補助金を活用するため、事業管理機関として補助金申請、事業計画の推進、事業管理等を担い、地域企業の「ものづくり競争力強化」や「新たな事業の創出」を支援します。

#### 自動車産業支援センター

自動車産業の拠点化を推進するため、連携大学院の教育プログラムの強化や、自動車メーカーOBによる地場企業の現場改善の実践、企業技術者と大学研究者とのマッチングによる共同研究開発の促進など、産学連携等を通じた人材育成・地場企業・研究開発に関する各種支援を行っています。

#### 半導体産業支援センター

北九州地域の半導体企業の活性化のため、半導体を一から学べる基礎講座の提供、販路の開拓や企業間交流の促進、大学との産学連携による技術・研究開発の支援などの取組みを実施しています。

#### ロボット・DX推進センター

ロボット・DX推進センターは、地域の中小企業のニーズに応え、ロボット導入やDX (IoTの導入、業務のデジタル化等) 推進をワンストップで支援するための機関です。当センターでは、導入支援、操作体験、人材育成等の取組みを通して、ロボット導入やDX推進に意欲のある地域企業を総合的・一元的に伴走支援します。

##### ロボット産業推進部

地域の中小企業へロボット普及を推進するための導入支援事業や人材育成活動を実施しているほか、市内のロボット産業振興を目的とし、北九州ロボットフォーラムの運営や研究開発の支援を行っています。

##### DX推進部

DX推進による地域産業の高度化や、新ビジネス創出を図るため、北九州DX推進プラットフォームやSierネットワークの運営を行っています。また、専門家派遣等による地域企業のDX推進支援や、経営層や現場リーダー向けの人材育成活動も実施しています。

#### 中小企業支援センター

中小企業の経営革新・創業をワンストップで支援しています。創業や経営の改善・革新を目指す個人や中小企業の取組みを支援するため、相談窓口、専門家派遣、知的財産の活用相談等を受付けています。

# 学研都市の進出大学、研究機関、企業および産学連携施設

## 1 北九州市立大学

### 国際環境工学部

■学生定員:1,020名  
エネルギー循環化学科  
機械システム工学科  
情報システム工学科  
建築デザイン学科  
環境生命工学科

### 大学院国際環境工学研究科

■学生定員:346名  
環境システム専攻  
環境工学専攻  
情報工学専攻



## 2 九州工業大学大学院



### 生命体工学研究科

■学生定員:352名  
生体機能応用工学専攻  
人間知能システム工学専攻  
生命体工学専攻



## 3 早稲田大学大学院



### 情報生産システム研究科

■学生定員:460名  
情報アーキテクチャ分野  
生産システム分野  
集積システム分野

## 4 福岡大学大学院

### 工学研究科

■学生定員:14名  
資源循環・環境工学専攻  
エネルギー・環境システム工学専攻

## 学生数および教員数

(令和5年5月1日現在)

大学	学部	修士	博士	研究生	特別研究学生	学生数計	教員数
北九州市立大学	1,104	-	-	1	0	1,105	84
国際環境工学部	(43)	-	-	(1)	(0)	(44)	
北九州市立大学	-	305	150	0	0	455	-
国際環境工学研究科	-	(53)	(135)	(0)	(0)	(188)	
九州工業大学大学院	-	217	107	3	1	328	43
生命体工学研究科	-	(33)	(43)	(3)	(1)	(80)	
早稲田大学大学院	-	417	99	0	2	518	39
情報生産システム研究科	-	(390)	(78)	(0)	(2)	(470)	
福岡大学大学院	-	3	0	0	0	3	2
工学研究科	-	(2)	(0)	(0)	(0)	(2)	
合計	1,104 (43)	942 (478)	356 (256)	4 (4)	3 (3)	2,409 (784)	168

( )内は留学生数

※産学連携センター内

## A 産学連携センター

産学連携センター  
1号館



### 産・学・官が手を組んで研究を進める中核施設

「公益財団法人福岡県リサイクル総合研究事業化センター」などの研究機関、最先端の研究を行う企業、「福岡大学大学院工学研究科」が入居しています。また、100人程度まで対応できる研修室や会議室なども提供しています。

- 貸研究室(31室、オフィス系)
- 研修室、会議室(中・小)、特別会議室、特別応接室

## B 共同研究開発センター

産学連携センター  
2号館



### 半導体微細加工技術の研究開発を支援する施設

企業や大学などが半導体製造関連分野の研究開発などを行う施設です。

ICやMEMSの試作を行う研究開発機器及び研究室の提供などを行っています。

- 貸研究室(7室、オフィス系)
- 共同利用のIC・MEMS向け微細加工装置群を設置  
(イオン注入装置、電子ビーム描画装置、両面露光装置、高速熱処理装置(RTA)、ダイシングソー、ボンディング装置等)

## C 情報技術高度化センター

産学連携センター  
3号館



### ネットワークや半導体設計に関する研究開発を行う施設

企業や大学などが高度な情報通信技術や半導体設計技術の研究開発などを行う施設です。半導体技術者育成のための研修室や半導体評価・解析を行う機器及び研究室の提供などを行っています。

- 貸研究室(34室、オフィス系・小規模研究室)
- 半導体評価・解析を行う機器等を設置

## D 事業化支援センター

産学連携センター  
4号館



### 大学発ベンチャー等の研究開発や事業化を支援する施設

オフィス系研究室のほか、機械系と化学系の研究室や小規模ブース単位で使用できる共同研究室を提供しています。

- 貸研究室(36室、オフィス系・機械系・化学系)
- 会議室(中・小) ●共同研究室(10ブース)
- シェアオフィス

## F 学術情報センター

図書室  
情報処理施設



### 情報を集積・発信するマルチメディアステーション

学術情報の収集提供(図書室)の機能、情報処理教育施設の機能を持つほか、遠隔会議や情報コンテンツ制作をサポートする環境を提供しています。

### 貸研究室賃料

◎2,000円/㎡・月(共益費別 500円/㎡・月)  
(例:研究室50㎡の場合おおよそ150万円/年 光熱水費等別)

## E 技術開発交流センター

産学連携センター  
5号館



### ロボット、カーエレクトロニクス分野の技術開発支援やDXを推進する施設

ロボット導入やカーエレクトロニクスの技術開発支援、DX(IoTの導入や業務のデジタル化)を推進する施設です。また、学術研究を目的に訪れる方のための宿泊施設も提供しています。

- 貸研究室(48室、オフィス系、機械系、化学系)
- 宿泊室(9室、シングル8室・ツイン1室) ●会議室(中・小) ●交流室(1室)

## 進出研究機関

産学連携施設が充実する北九州学術研究都市には、大学だけではなく研究機関および研究開発型企業の進出も進んでいます。また、北九州学術研究都市の大学シーズを活用した起業も活発で、学研都市発ベンチャー企業も14社入居しています。

令和5年5月1日現在

	研究機関等の名称	入居場所	研究内容
1	北九州市立大学 環境技術研究所	北九州市立大学	地球環境の変化と地域社会の要請に応えるため、環境、エネルギー、バイオマテリアル、情報、ロボット技術等の分野の研究と技術開発を戦略的に促進
2	北九州市立大学 環境技術研究所 ・ Green LPG 研究室	事業化支援センター	LP ガスの新技術に関する研究
3	北九州市立大学 福田研究室	情報技術高度化センター	マンション木軸材用「接着形成造作用芯材」の事業化に関する研究
4	九州工業大学 次世代パワーエレクトロニクス 研究センター	九州工業大学 および 共同研究開発 センター	省エネルギーの推進、電力の高度利用技術、自然エネルギーの活用等、低炭素社会の実現に貢献するパワー半導体を中心とした次世代パワーエレクトロニクス技術の研究開発
5	九州工業大学 社会ロボット具現化センター	九州工業大学 および 情報技術高度化 センター	○極限環境に対応可能な特殊環境ロボット群の開発・実用化 ○医療・介護ロボットの開発・実用化 ○工場内自動化対応技術の開発・実用化 ○信頼できるロボットの実用化を支える品質保証を可能とするオープンソフトウェアの開発
6	早稲田大学 情報生産システム研究センター	早稲田大学 情報生産システム 研究センター	自動車エレクトロニクスおよび LSI 分野における国際的水準の高度な研究、人材育成
7	福岡大学 産学官連携センター 北九州産学連携推進室	産学連携センター	環境産業に関する企業のニーズ、自治体の政策およびシーズをマッチングさせ、産学官連携による環境産業振興を展開
8	一般財団法人 ファジィシステム研究所	共同研究開発センター および 技術開発交流センター	ファジィ理論を応用した情報処理システムに関する試験研究
9	一般社団法人 HiBD研究所	産学連携センター および 事業化支援センター	再生可能資源、炭酸ガスを原料とする液体燃料製造の研究開発
10	公益社団法人 無人機研究開発機構	産学連携センター	無人機全般についての調査、研究および技術向上についての知識の交換、情報の提供等を行う場となることにより、無人機に関する研究の進歩普及
11	公益財団法人 福岡県リサイクル総合研究 事業化センター	産学連携センター	資源循環型社会の構築に向けた、リサイクル技術の開発や社会システムの確立に取り組む産学官民による研究開発および事業化を支援
12	特定非営利活動法人 武道の学校	事業化支援センター	小型の脳活動センサーを使用し、運動時の前頭前野の血流量を計測
13	特定非営利活動法人 あそびとまなび研究所	事業化支援センター	竹コンポストを利用した地域における生ごみ減容の最適普及促進の実証研究
14	福岡県リカレント教育普及協会	事業化支援センター	リカレント教育の研究・普及、社会人・学生（とりわけ女性）の職業能力開発

	入居場所	企業名	事業内容
1	産学連携センター	(株)インフォグラム	システム開発、パソコン教育サービス、インターネットサービスおよび前各号に付帯関連する一切の業務
2		石田特許事務所	特許、及び実用新案・意匠・商標登録の出願手続の代理、特許出願等に関するコンサルティング
3		プラントメイク RISE (株)	焼却炉設備におけるコーティング剤開発、3D スキャナーによる構造計算ソフトの開発
4		(株)コイシ	建設現場における技術開発
5		(株)アイシン	画像認識・空間認識、車両制御等の要素技術開発
6	共同研究開発センター	(株)セキュリティ情報研究所	システム開発、システム保守 (24 時間 365 日)
7		(有) K2R	触媒反応を利用したラジカル種含有の水の生成装置の研究開発
8	情報技術高度化センター	(株) Windy	病院、薬局で使用するソフト開発、自動車工場での作業分析ソフトの開発
9		三島光産(株)	薬剤自動除包分配機及び調剤薬局関連機器の開発、製造
10		● (株) RoboPlus ひびきの(株)	メカトロニクス設計・製造及び販売、コンサルタント業
11		(株) ITS	組み込みシステムの設計・開発および、半導体集積回路等電子部品の研究開発
12		(株)シンコム	半導体関連及び AI 事業の受託設計
13		● (株)環境フォトニクス	植物育成用 LED 光源等の研究・開発・販売
14		(株)華仁サービス	外国人留学生の誘致及び就職に関するマーケティング戦略の研究
15	事業化支援センター	● (有)ビー	画像処理システムおよびソフトウェアの研究開発
16		● 実研開発(有)	臨床工学教育機材、光伝送生体信号測定装置の開発・販売
17		● (株)ブラテック	Web システム開発、アカデミックソリューション事業
18		アネーラ税理士法人	監査業務、各種税務書類の作成、税務代理、税務相談、税務コンサルティング
19		(株) AK システム	半導体製造装置製作技術等の新産業分野 (医療・福祉等分野) への応用研究開発
20		● アーティックス(株)	IoT、人工知能、ブロックチェーンなどに関する研究開発
21		豊光社テクノロジーズ(株)	分子接着技術を用いた曲面配線技術及び高輝度・高信頼性 LED 照明の研究開発
22		● レアメタル技研(株)	リチウム吸着剤の大量合成による事業化
23		環境エネルギー(株)	バイオジェット燃料の開発・実用化、バイオディーゼル燃料の高品質化
24		● ひびきの電子(株)	電界共振型生体センシング及びセンシングデータ解析システムの開発
25		(同) キューカル	組み込みソフトウェアの研究開発
26		(株)ワークス	ワイヤレス給電技術を利用した消化管内自走式カプセル内視鏡の開発
27		● (株)ロボサイエンス	小型水中ロボット (船底清掃ロボット等) の開発
28		(株)アポロジャパン	スクリーンコードおよび自動運転の基盤技術開発
29		HM コネクト	除菌・抗菌・消臭液の効果検証及び効果持続性のある商品の開発 クリスタル硝子内部にレーザー彫刻した給柄の LED 照明演出装置開発
30		● (同) 数理科学研究所	数理科学に関する研究及び開発事業
31		(一社) 進路指導・キャリア教育支援機構	中等教育における進路指導・キャリア教育・就職指導の研究
32		● ハイנטツテック(株)	細胞内への物質導入・細胞内物質抽出のための、ナノ構造体を用いたツールの開発・製造、およびそれらを用いた研究開発支援
33		クサカキカク	高齢者用、子供用靴下の滑り止めの素材、本体の素材、その他関連製品の研究開発
34		LOVO&Co.	クラウド上の生産設備を利用するスマートファクトリーの構築
35		(同) ノーエン	農業における気象データ活用に関わる研究・開発
36		フォースウェーブ・パートナーズ(株)	ロボットを使った自動化・省力化システムに伴う、ソフトウェア開発システムの実証作業
37		● (同) 共創テクノロジー	VR、Web システムなどソフトウェア研究開発、イベント制作、3D プリンティング技術に関するコンサルティング
38		SKO (株)	自動車製造工程におけるシステム管理の効率化を目指し、学研都市の大学と連携した研究
39	技術開発交流センター	(株)シキノハイテック	半導体設備の設計 / 製作 / 調整、LSI 回路設計 / レイアウト等
40		吉川工業(株)	RF-ID に関する研究開発事業
41		(株) C&G システムズ	金型設計・加工用 CAD/CAM ソフトウェア開発
42		シャボン玉石けん(株)	無添加の化粧石けん、家庭用洗剤、消火剤などの製造販売
43		(株)トリコ	電気部品の開発・修理
44		● (株) FILTOM	ブラセンタエキス (豚胎盤液) を使った化粧品の開発・製造・販売
45		● (株)セキアサイクル	行動認識技術の汎用化プラットフォームの開発およびセキュリティ事業
46		KOA (株)	電子部品、センサ素子、センサモジュールに関する情報収集、情報交換ならびに産学共同開発



ご連絡・お問い合わせは  
**公益財団法人**  
**フェイス**  
**北九州産業学術推進機構 (FAIS) の各センターへ**



【FAIS HP】



【北九州学術研究都市HP】

■事務局

北九州学術都市に関する全般的なお問い合わせ			E-mail : info@ksrp.or.jp
総務部	TEL 093-695-3111	FAX 093-695-3010	北九州学術研究都市内 産学連携センター 1階 〒808-0135 北九州市若松区ひびきの 2-1
学術情報センターに関するお問い合わせ			
総務部 (学術情報センター)	TEL 093-695-3150	FAX 093-695-3152	北九州学術研究都市内 学術情報センター 2階
図書室	TEL 093-695-3151	FAX 093-695-3152	〒808-0135 北九州市若松区ひびきの 1-3

■グリーンイノベーション推進本部

大学の研究内容の活用、産学連携、その他研究開発プロジェクトに関するお問い合わせ			E-mail : iac@ksrp.or.jp
産学連携センター			
産学連携部	TEL 093-695-3006	FAX 093-695-3018	北九州学術研究都市内 産学連携センター 2階
事業推進部	TEL 093-695-3011	FAX 093-695-3018	〒808-0135 北九州市若松区ひびきの 2-1
自動車分野における研究開発・人材育成等に関するお問い合わせ			E-mail : car@ksrp.or.jp
自動車産業支援センター	TEL 093-695-3685	FAX 093-695-3686	北九州学術研究都市内 産学連携センター 2階
			〒808-0135 北九州市若松区ひびきの 2-1
半導体分野における研究開発・人材育成等に関するお問い合わせ			E-mail : ksnet@ksrp.or.jp
半導体産業支援センター	TEL 093-695-3007	FAX 093-695-3686	北九州学術研究都市内 産学連携センター 2階
			〒808-0135 北九州市若松区ひびきの 2-1
ロボット導入やDX (IoTの導入、業務のデジタル化等) 推進に関するお問い合わせ			E-mail : robodx@ksrp.or.jp
ロボット・DX推進センター			
ロボット産業推進部	TEL 093-695-3085	FAX 093-695-3525	北九州学術研究都市内 技術開発交流センター 1階
DX推進部	TEL 093-695-3077	FAX 093-695-3667	〒808-0138 北九州市若松区ひびきの北 8-1
DX推進部 (東田オフィス)	TEL 093-695-3077		九州ヒューマンメディア創造センター 1階
			〒805-0071 北九州市八幡東区東田 1-5-7
中小企業の経営、創業に関するお問い合わせ			E-mail : k_info@ksrp.or.jp
中小企業支援センター	TEL 093-873-1430	FAX 093-873-1450	北九州テクノセンター 1階
			〒804-0003 北九州市戸畑区中原新町 2-1



- 【公共交通機関の場合】 ◎JR折尾駅 バス停 → 市営バス・西鉄バス → 学研都市ひびきの ※所要時間約20分  
◎北九州空港バス停 → 西鉄バス → 学研都市ひびきの ※所要時間約80分
- 【車をご利用の場合】 ◎北九州都市高速道路 黒崎出入口 (黒崎・折尾出口下車) 折尾方面へ → 学研都市ひびきの  
※北九州都市高速道路 黒崎出入口からの所要時間約20分  
◎小倉都心 → 北九州都市高速道路 東田出入口 → 黒崎バイパス 皇后崎ランプ → 学研都市ひびきの  
※所用時間小倉都心から約30分